

# マムシグサ

【 *Arisaema japonicum* 】

科名	サトイモ科
属名	テンナンショウ属

## 薬効・用途

漢方では根茎（芋：天南星 テンナンショウ）を去痰、鎮痙、鎮痛薬とする。腫物、肩こり、胸痛などに塗布する。調整が難しく危険なので使用は控えた方がよい。二朮湯などの漢方方剤に配合される。



・花期：4～6月

## 備考

多年草。本州（関東以西）～九州に分布する。名は、偽茎上の斑紋（はんもん）がマムシを思わせることによる。雌雄異株、性転換をする不思議な植物。